

いちょうの木



よみ	いちょうのき
指定	市指定天然記念物
所在地	御前崎市御前崎
所有者	海福寺
指定日	昭和48年10月18日



いちょうの木の気根

解説

海福寺の境内にあるいちょうの木で、樹齢173年～200年と推定されています。イチヨウ科に属し、雌雄異株の植物です。

また、木の西側下部に空洞があり、その内部に石製の仏像が安置され、地上から2mと4m付近には乳房に似た気根が垂れ下がっていることから、昔より安産や母乳が出るようにとの願かけの木として大切にされてきました。

この気根が伸びて地上に届くと根を張り、親であるいちょうの樹幹を支えます。海福寺のいちょうの木の気根が地上に達するのは、今から50年から60年後となります。